

命を救え!

「救出開始!」「よし!」

救助工作車のクレーンで、担架をつり上げるレスキュー隊。障害物乗り越えて負傷者を救出する訓練を、東豊田の大野出張所の訓練施設でしています。

彼らは今月21日に湘南海岸公園などで実施される「ビッグレスキューかながわ」に参加します。

◀災害に備えよう
2面へ



目次	1～3面… 特集 備えよ常に…市の防災対策や、市内で実施される大規模訓練「ビッグレスキューかながわ」をご紹介します。	平塚市の人口と世帯数 <平成25年8月1日現在()内は前月比>	◎発行/平塚市 ◎編集/秘書広報課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「みんなの力」「市民病院」	人 口 258,345人…(-77)	
	8面…ヒラツカルチャー「今、会いたい作品」	世帯数 105,712世帯…(-5)	



1・2・3 7月13日の津波対策訓練。平塚海岸では溺れた人を救助するデモンストレーションが行われた
4・5 同日の平塚工科高校での訓練。津波対策訓練全体で約2,800人が参加した



特集
減災を考える

備えよ常に

甚大な被害をもたらした平成23年3月の東日本大震災。ひとたび大きな災害が起こると、私たちの日常生活はたやすく破壊されてしまいます。「想定外を想定せよ」「安全に想定外はない」という言葉は、私たち一人一人が取り組む防災・減災にも当てはまるのではないのでしょうか。今、自分のできる「備え」について考えてみましょう。

問 災害対策課 ☎21-9734

自助 防災は日常生活の延長

災害に対して個人ができる備えには、主に、防災訓練への参加や災害用品の備蓄などがあります。「まずは、けががなく動けるように自分自身の安全を確保する『自助』を。次に、隣近所の方を助ける『近助』を。そして、もっと広い範囲の方と助け合い支え合う『共助』を」と話す、市防災危機管理部の山下浩一郎長。「災害が発生したときは、自分の身を守るのが先決です。積極的に防災訓練などに参加し、避難のときの行動や安全の確保について、経験を積んでいただきたいですね」と、個人が訓練に参加する意義を語ります。

平成24年度は、市内の180の自主防災組織が防災訓練を実施しました。要望に応じて、市ではこうした訓練の場で起



近助 災害時に中学生の力を

「せいの！」。大洋中学校の体育館に響く掛け声。毛布の上に寝転んだ生徒を力を合わせて持ち上げます(左写真)。平成17年から大洋中学校で実施され、今回で9回目を迎える災害対応講習会。在宅で療養する方を、災害時に地域で支援することを目的に始め

られた。訓練の主催は港地区町内福祉村・大洋中学校・市社会福祉協議会です。ほかにも支援スタッフとして、平塚保健福祉事務所の継続看護連絡会や湘南ひらつかライフセービングクラブ、東海大学医学部付属病院など、多くの団体が関わっています。生徒は学年ごとに分かれ、1年生は毛布での搬送体験とけがの応急手当の方法、2年生は心肺蘇生、3年生は階段など段差のある場所での車いすの運び方や誘導方法などを

非常持ち出し品リスト

非常食や水は3日から1週間分が目安です。食料・生活用品は普段使うものを少し多めに買って置き、日常のストックを兼ねると効率的です。

- <食料・生活用品> 非常食(アレルギーに応じた食料も) 飲料水(一人1日3ℓが目安) 燃料(卓上コンロや固形燃料) ライター・マッチ 洗面用具 生理用品 衣類(防寒着、下着など) 雨具 タオル ろうそく 筆記用具 ティッシュペーパー ウエットティッシュ 携帯電話などの充電機 ※赤ちゃんがいる場合 粉ミルク ほ乳瓶 おむつ ※お年寄りがいる場合 介護用品 常備薬 おむつ
- <貴重品> 現金(小銭含む) 身分証明書 印鑑 通帳・証券類 健康保険証
- <救急医療品・避難用具> ばんそうこう ガーゼ・包帯 消毒液 常備薬(鎮痛剤・胃腸薬など) 懐中電灯 携帯ラジオ 軍手 スリッパ ヘルメット・防災ずきん のこぎり、パールなど

知る 備える

さまざまな情報発信

市全域に配置してある防災行政用無線でも情報をお伝えしていますが、パソコンや携帯電話でも市の防災情報などがご覧いただけます。
・ツイッター @HiratsukaBosai
市では緊急時の情報発信ツールとして、ツイッターを活用しています。地震は市内で震度4以上の場合にツイートします。
<https://twitter.com/HiratsukaBosai>
・ほっとメールひらつか
緊急情報をメールでお届けしています。パソコンや携帯電話で登録できます。市トップページ>市からの情報発信>ほっとメールひらつかのページにあるリンクからご登録ください。

地域防災計画を改訂

市の防災対策の基本となる市地域防災計画(風水害対策計画、特殊災害対策計画、東海地震に係る地震防災強化計画)を改訂しました。各計画は本庁舎1階の市政情報コーナーや図書館、公民館、市ウェブでもご覧いただけます。
問 災害対策課 ☎21-9734

問 危機管理課 ☎21-9863

ビッグレスキューかながわ

9/21(土)

午前9時～正午。展示・体験コーナーは午後1時まで。

中央会場：湘南海岸公園
地域会場：太洋中学校、平塚市民病院、平塚共済病院、済生会平塚病院、東海大学医学部附属病院、平塚海岸、平塚海岸沖など

広域的な災害応援態勢をつくり、防災意識を高めるため、平成24年度から県内で実施されているビッグレスキューかながわ。今回は湘南海岸公園を中央会場にして行われます。主催は神奈川県と平塚市です。

訓練は、神縄・国府津一松田断層帯でマグニチュード7.5、最大震度7の地震が起こったと想定して実施します。救急医療をメインに

した実践的な訓練で、自衛隊と医療関係組織の連携の強化を図ります。また、自主防災組織を中心に、地域防災力の強化と防災意識の向上を図ります。

平塚で本格的な大規模訓練

ビッグレスキューかながわでは、市内各所で29の訓練が実施されます。普段はなかなか目にする機会のない特殊車両や船舶、ヘリコプターなどが集まる本格的な訓練です。湘南海岸公園の展示・体験コーナーでは、記念撮影などもできます。

なお、訓練内容は変更になる場合があります。

救出救助部隊輸送訓練

平塚海岸～湘南海岸公園で実施します。

右上写真の海上自衛隊のLCAC(ホーバークラフト)と右下写真の海上自衛隊の輸送艦「しもきた」が、救出救助部隊の人員・車両・物資を海上輸送します。

海岸から上陸して現場へ向かい、ほかの部隊と連携して救出救助活動を行います。



下写真は神奈川県警察の第一機動隊の車両です。上の高性能救助車は県警が保有する2台のうちの1台。展示ブースに登場する予定です。水陸両用車で、排気管が上向きに付いているので、1メートルほどの深さの水辺や砂浜も走ることができます。下のレスキュー車は投光器が付いていて、夜間の作業ができます。中にはチェーンソーなどのほか、人命救助のための資機材が積まれています。

ほかにも……情報収集伝達活動訓練や港地区の自主防災組織による訓練、緊急交通路の確保訓練、災害救援ボランティア支援センター設置運営訓練などを実施します。



救出救助訓練

湘南海岸公園などで実施します。広域応援部隊などによる救出救助、災害救助犬を使った救出救助、津波避難ビルからの救出救助を実施します。

上写真は横浜市消防局のヘリコプター「はまちどり2」。津波避難ビルに取り残された人を屋上からつり上げ、救助・搬送します。

下写真は表紙の平塚市消防。当日は湘南海岸公園で、バスが衝突した建物から人を救助する想定で訓練します。



医療救護活動訓練

湘南海岸公園のほか、写真の海上保安庁の巡視船「いず」や、市内の各病院などで実施します。自衛隊と各医療関係機関が連携する医療救護活動、臨時救護所の設置運営訓練、医療救護活動などを実施します。



共助

要援護者を地域で支える

長・渡辺孝さん。
渡辺さんは「地震や津波が起こったとき、地域に大人がいるとは限りません。子ども

たちも一緒に訓練するのが大切」と話します。「講習会後のアンケートでは「自分たちもやればできるんだ」とか「やっ

て良かった」という感想ももらいます。自信を持ち行動してほしいですね」と、中学生の力に期待しています。

見町内会。市よりも一足早い平成14年から、乳幼児も対象に取り組みを始めました。「同じ地区に住んでいる、という要件だけで構成された町内会では、意識の共有が何よりも大切だと思っています」と井澤さん。手始めに、支援を希望する人の実態を平成16年にアンケートで把握しました。その後も組単位での話し合いや町内会だよりでの繰り返し呼び掛けなどで、支援者を選出する下地を地道

に作り上げてきました。その結果、平成23年に配った要援護者と支援者の登録用紙の回収率は、最終的に全体の99.7%。現在、要援護者が97人に対し、支援者はその約4倍の376人がいます。

「ほかの人のために何かをすることは、する人自身の喜びにもなりますよ。誰でもいずれば人の助けが必要になる。『お互いさま』ってそういうことなんじゃないかな」と、富士見町内会長の井澤堯司さん

んが思いを語ります。高齢者や介護を受けている人など、災害時に自力での避難が難しい人たちがいます。そうした「要援護者」を地域で支援するため、市は平成22年4月に「災害時要援護者登録

制度」をスタートしました。要援護者は氏名や身体状況などを市に登録し、市はその情報を自治会や民生委員児童委員に提供して支援者を選出してもらおう仕組みです。

平成11年に台湾やトルコで起こった大地震などを受け、防災意識が高まっていた富士

「要援護者の人以外は全員が支援者、という考えでいます。しかし、災害時はみんなが被災者です。できるときにできる範囲でできることをやればいい。難しく考えず、自然に支え合いたいですね」

くできません)。1500円。
【教室名・必要事項・学年・参加経験の有無を、はがき・ファクス・メールまたは直接、9月23日(祝)までに、〒254-0041浅間町12-41青少年課☎32-7029 FAX 31-1441 seishonen@k.】

セカンドライフばーじょん あっぷ講座

定年退職後の暮らしのため、料理教室などをします。
10月19日(土)・23日(水)、11月6日(水)・27日(水)、12月7日(土)、全5回、午前9時30分～正午(10月23日は午前9時30分～午後0時30分、11月6日は午前10時～11時30分)。中央公民館など。市内在住の定年前後の方25人(抽選)。500円。

【講座名・必要事項を、はがきまたは直接、9月30日(月)までに、〒254-0047追分1-20中央公民館☎34-2111へ。
子ども大学ひらつか
「算数マジック教室 曲線で遊ぼう」「これが未来の探査機だ 宇宙の秘密を探る風船ロボットを見てみよう」「ようこそ大学へ 手作り理科実験ワールドで遊ぼう」の3講座を開きます。

10月13日～27日の日曜日、全3回、午前10時10分～11時40分。東海大学湘南キャンパス(北金目4-1-1)。3日間とも参加できる市内在住の小学校4～6年生50人(抽選)。500円程度。
【必要事項・性別・学校名・学年・保護者の氏名を、はがき・ファクス・メールで、9月20日(金)までに、社会教育課☎35-8123 FAX 34-5522 kshakai@k.】

き・ファクス・メールで、9月20日(金)までに、社会教育課☎35-8123 FAX 34-5522 kshakai@k.】

秋の丹沢で、バーベキューを楽しみながら、出会いを探してみませんか。
10月6日(日)午前10時～午後4時。表丹沢野外活動センター1(秦野市菩提2046-5)。独身の男女、各30人程度(先着順)。年齢制限はありません。30代・40代が中心です。男性7000円・女性6000円。秦野駅から会場まで送迎バスもあります。
【9月7日(土)午後6時から、NPO湘南ウエディングサポートのウェブhttp://www.shonan-kizuna.com/で応募できます。詳細は商業観光課☎35-8107へ。】

お知らせ

【全国瞬時警報システムの試験放送】
緊急時の情報伝達体制に万全を期すため、総務省消防庁が全国瞬時警報システム(ジェイ・アラート)の自動放送などを全国一斉に試験します。9月11日(水)午前11時ごろ、市内全ての防災行政用無線から試験放送が流れます。実際の災害などと間違えないようにしてください。
災害の発生や気象状況などにより試験を中止する場合があります。

【湘南工場(天沼10-1)】
【消防救急課☎21-9729】

【近隣市町の公共施設を住民料金で利用できます】
平塚・秦野・伊勢原の3市、大磯・二宮・中井の3町で構成する3市3町広域行政推進協議会は、公共施設の相互利用の協定を結びました。平成26年4月1日から、スポーツ施設など一部の公共施設を各市町の住民と同じ料金で利用できます。対象施設の詳細は、市ウェブをご覧ください。

【企画政策課☎21-8797】

【危険管理課☎21-9863】

【ひらつか救急フェア2013】

今年のカッチフレーズは「その生命 あなたは救えますか?」。9月8日(日)～14日(土)の救急医療週間に合わせて、日産車体「遊人びあ」の会場が開きます。自動体外式除細動器(AED)と心肺蘇生法の体験、救急クイズ体験などをします。

9月8日(日)午前10時～午後3時。小雨決行。日産車体

後3時。小雨決行。日産車体

【更新講習会】対象者に9月中旬ごろ、申込書を郵送します。平成26年1月23日(木)～30日(木)の平日で、希望する日。川崎市教育文化会館(川崎)で開催。申し込みは、市ウェブhttp://www.shonan-kizuna.com/で応募できます。詳細は商業観光課☎35-8107へ。

【下水道排水設備工事の責任技術者】
①更新講習会 対象者に9月中旬ごろ、申込書を郵送します。平成26年1月23日(木)～30日(木)の平日で、希望する日。川崎市教育文化会館(川崎)で開催。申し込みは、市ウェブhttp://www.shonan-kizuna.com/で応募できます。詳細は商業観光課☎35-8107へ。

【ストラン経営などで、さまざまな価値を付加していく平塚の漁業を紹介します。東海大の学生がリポートします。SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。秘書広報課☎21-8761】

【不登校・ひきこもり外出支援ゲーム大会】
9月23日(祝)午後2時～4時。市民活動センター。不登校やひきこもりに悩んでいる方と、その家族80人(当日先着順)。NPOぜんしん☎23-1177

【法務局の証明サービス昼休みも利用できます】
市役所西附属庁舎2階にある横浜地方方法務局証明サービスセンターの窓口が、9月から昼休みも利用できるようになりました。平日の午前9時～午後4時30分。不動産や商業・法人の登記に関する登記事項証明書、会社・法人の印鑑証明書、各種図面の証明書の交付など。登記申請や相談はできません。

【横濱地方方法務局西湘二宮支局☎70-11102】

【譲ります・譲ってください】
不用品の登録やあつせんを随時、電話などで受け付けます。詳細は市ウェブで確認ください。

【湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市】
地元産の魚・野菜などの販売やタンベル体操をします。

【産業振興課☎21-9758】
8・当日の午前6時～8時30分は開催本部☎090-3215-0106へ。

【ケナフで紙すき体験教室】
ケナフはアフリカ原産の植物で、空気中の二酸化炭素を多く吸収します。草であるの机など。
譲ってください。自転車・8ミリビデオ撮影機など。
【リサイクルプラザ☎51-5301】

【厚木市民朝市との交流として、同朝市から数店舗が出店します。9月22日(日)午前7時～8時30分。小雨決行。総合公園南駐車場。産業振興課☎21-9758・当日の午前6時～8時30分は開催本部☎090-3215-0106へ。】

【10月31日(木)②は11月29日(金)までに、〒100-0004東京都千代田区大手町2-6-2、日本ビル内郵便局私書箱第164号、東京都下水道サービス☎03-3241-0843へ。】

【9月20日(金)午前10時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。30人(先着順)。ハンカチ・紙にすき込みたい花など。300円。リサイクルプラザ☎51-5301】

【9月20日(金)午前10時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。30人(先着順)。ハンカチ・紙にすき込みたい花など。300円。リサイクルプラザ☎51-5301】

【9月20日(金)午前10時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。30人(先着順)。ハンカチ・紙にすき込みたい花など。300円。リサイクルプラザ☎51-5301】

【9月20日(金)午前10時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。30人(先着順)。ハンカチ・紙にすき込みたい花など。300円。リサイクルプラザ☎51-5301】



平塚産の魚を海岸で味わいます

大門通りぼんぼり市
ぼんぼりやキャンドル、湘南ひらつか七夕まつりで使われた飾りなどが、夜の参道を情緒豊かに彩ります。期間中、浴衣や和装でお越しの方には、お楽しみ券をプレゼントします。
午後5時～9時。大門通り(明石町)。小雨決行。
ぼんぼりの点灯 9月14日(土)～16日(祝)。
出店 14日(土)。
☎ 大門ゆずり葉の会☎22-2627

大門通りを飾るぼんぼりとキャンドル



健康と福祉

応募方法の詳細は4面

転倒骨折予防教室

市内在住の65歳以上で、介護保険の認定を受けていない方。応募は、水中を含み年度内3回まで。全7回。各20人(先着順)。タオル・飲み物・室内用運動靴。動きやすい服装でお越しください。

- ① 10月3日～11月21日の木曜日、午後2時～4時。土屋公民館(土屋1864-1) ② 10月7日～12月9日の月曜日、午前10時～11時30分。横内公民館(横内2506) ③ 10月9日～11月20日の水曜日、午後1時30分～3時30分。金目公民館(南金目966) ④ 10月16日～11月27日の水曜日、午前10時～11時30分。吉沢公民館(上吉沢395) ⑤ 10月17日～11月

28日の木曜日、午前10時～11時30分。中原公民館(御殿2-17-38)。

- ①は午前9時～午後6時にティーンズエス59-0311 ②はスポーツインテリジェンス0465-63-2261 ③は午前9時～午後6時に訪問医療鍼灸マツサージ ④は足柄リハビリテーションサービス0465-46-7660 ⑤は東京体育機器03-3625-6801へ。

がん征圧月間パネル展

9月は「がん征圧月間」です。展示パネルやDVDなどを見て、がんについて考えませんか。

9月30日(月)までの平日、

午前9時～午後5時(30日は午後3時まで)。保健センター。健康課55-2111

健診で血圧注意といわれたら 食事で下げる実践編

10月23日(水)午前10時～午後1時。保健センター。市内在住・在勤の方40人(先着順)。エプロン・三角巾・布巾。400円。

教室名・必要事項・生年月日をはがきで、〒254-0082 東豊田48-3健康課55-2111へ。

腹囲マイナス教室

10月8日～12月17日の火曜日、全6回、午前10時～11時30分。保健センター。市内在住・在勤で、医師から運動制限を受けていない方25人(先着順・全ての回に参加できる)

9月30日(月)までの平日、

気付いてください心のサイン

9月10日(火)～16日(祝)は自殺予防週間です。全国の自殺者数は15年ぶりに3万人を下回ったものの、依然として深刻な状況にあります。自殺は一つの原因で生じるのではなく、仕事や収入、住居、介護、育児など、さまざまな状況や問題が複雑に絡み合い、追い込まれたため、とされています。

自殺に気持ちが傾いている人の多くは「死にたい」ではなく、困難な状況や苦痛から「抜け出したい」、そのことを「終わらせたい」と考えています。実際には「生きること」と「自殺すること」の間で常に気持ちは揺れ動いています。不眠や体調不良などの身体症状のほか、救いを求める心が言葉や行為の形で発信されます。これが心の発するサインなのです。

身近な人のサインに気付いたら、まずは一言、声を掛けてください。一人で悩みを抱えているようならば、まず相談することを勧めましょう。

相談機関	電話番号・相談時間
こころの健康についての電話相談(県精神保健福祉センター)	☎0120-821-606。月～金曜日、午前9時～午後9時(受付は午後8時45分まで)。
こころの健康相談(平塚保健福祉事務所)	☎32-0130。月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分。
お困りのときに気軽に相談できる窓口(市保健福祉総合相談)	☎21-8779。月～金曜日、午前8時30分～午後5時。
大切な方を自殺で亡くされた方の電話相談(県精神保健福祉センター)	☎045-821-6937。水・木曜日、午後1時30分～4時30分。

☎ 福祉総務課 ☎21-8779

あそびの森

ファミリーコンサート(午前11時40分～正午)、プラズマカーサーキット(写真)など親子で楽しめます。出入り自由。お弁当やおやつを食べるスペースもあります。

9月19日(木)午前10時～午後2時。ひらつかサン・ライフアリーナ。0歳～未就園のお子さんとその保護者。靴を入れる袋。

☎ 福祉会館 ☎33-0007



方を優先)。室内用運動靴・飲み物・タオル。1000円。運動しやすい服装でお越しください。

教室名・必要事項・生年月日をはがきで、〒254-0082 東豊田48-3健康課55-2111へ。

くすの木体操講習会

9月20日(金)午後1時30分～3時。吉沢公民館(上吉沢395)。飲み物・タオル・バスタオル・室内用運動靴。

健康ヨガ体操講習会

午後1時30分～3時。飲み物・タオル・バスタオル・室内用運動靴。①9月25日(水)。旭南公民館(山下1096-1) ②10月3日(木)。保健センター。健康課 ☎55-2111

認知症の予防教室

認知症予防のための運動や食事について学びます。10月9日(水)午後1時30分～3時30分。南附属庁舎2階E会議室。市内在住・在勤で65歳程度の方50人(先着順)。筆記用具・飲み物。動きやすい

服装と靴でお越しください。高年齢福祉課 ☎21-8778

認知症の基本的な知識と対応方法を学び、認知症への理解を深めます。講義終了後、認知症サポーターの証しとして、オレンジリングを差し上げます。

10月9日(水)午後1時30分～3時。豊田敬愛ホーム(南豊田85-1)。市内在住・在勤の方30人(先着順)。

高年齢者よろず相談センターとよだ ☎36-2501

高齢者いきいき料理教室

午前10時～午後1時。市内在住の65歳程度以上の方、各20人(先着順)。エプロン・三角巾・布巾。300円。①9月13日(金)、大神公民館(大神2391-1) ②13日(金)、南原公民館(南原2-15-1) ③17日(火)、城島公民館(小鍋島271-1) ④18日(水)、岡崎公民館(岡崎3634) ⑤26日(木)、豊田公民館(南豊田366-1) ⑥27日(金)、中原公民館(御殿2-17-38) ⑦30日(月)、八幡公

民館(大南2391-1) ②13日(金)、南原公民館(南原2-15-1) ③17日(火)、城島公民館(小鍋島271-1) ④18日(水)、岡崎公民館(岡崎3634) ⑤26日(木)、豊田公民館(南豊田366-1) ⑥27日(金)、中原公民館(御殿2-17-38) ⑦30日(月)、八幡公

すこやかサポート 市民病院

30呼吸器ケアチーム

人工呼吸器は手術後や呼吸状態の良くない患者さんを助けるために必要な生命維持管理装置です。しかし、長期間、人工呼吸器を使用することは必ずしも良いこととは限りません。

呼吸器ケアチーム(RST)は医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士で構成しています。人工呼吸器をなるべく早く外せるように、病状の把握・改善や呼吸器の設定、口腔状態の管理などを総合的に行うチームです。

当院では1週間に1回、病棟を回診しています。医師は病状や病態、看護師は口腔の状態や看護全般、理学療法士は体位やリハビリ、臨床工学技士は人工呼吸器の設定



や使い方を担当。多職種からなるチームの特性を生かし、人工呼吸器を着けている患者さんの状態を多角的に把握し、安全な医療を提供しています。

患者さんの暮らしの質、QOL(クオリティー・オブ・ライフ)の向上ができるように「All For The Patient」(すべては患者さんのために)をモットーに日々、努力しています。今後は、他のチームとも連携を取ることのできるようなシステムを構築し、より良い医療の提供を目指します。

市民病院 ☎32-0015

数を、南部福祉会館 ☎21-370へ。

小児内分泌疾患の医療講演会

成長ホルモン分泌不全性低身長症と思春期早発症を中心に、子どもの内分泌疾患を紹介いたします。10月4日(金)午前10時～正午。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。患者の保護者ら80人(先着順)。

プール健康づくり教室

①10月1日～11月19日の火曜日 ②10月3日～11月21日の木曜日、各全8回、午前9時30分～11時(初回は午前8時40分)。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。市内在住の60歳以上の方、各25人(先着順・初心者優先)。水着・水泳帽・タオル。1回100円。

日赤救急法基礎講習会

心停止状態に対応できる救命処置を学びます。検定試験があります。10月6日(日)正午～午後4時。中央公民館。中学生を、

☎ 電話または直接、必要事項・年齢・過去に参加した回

みんなの力

国連協会平塚支部長
たかなし たかはる
高梨 孝治さん

国際平和の活動を平塚から

国際平和のために活動する国際連合を支える国連協会平塚支部は、日本の国連加盟よりも3年早い昭和28年に創立されました。

「平塚は、太平洋戦争で大量の焼夷弾を投下されました。戦争の愚かさや恐ろしさを経験した市民が抱く平和への思いが、全国に先駆けて形になりました」と語る高梨さん。

全国一の会員数を誇る同支部。毎年2,400点以上の応募がある、ポスター・作文コンテストからも、市民の関心の高さが伺えます。

9月21日(土)午後1時には中央公民館で、創立60周年記念式典を開催します(要申込、文化・交流課☎25-2520)。「多くの方に参加していただき、平和を考えるきっかけにしてほしい」と思いを語ってくれました。



高梨孝治さん

市民の健康増進とスポーツの推進を図るために、まちづくり財団はスポーツ教室を開いています。会場は、①が総合公園テニスコート②③が総合体育館④が市民病院(南原1-19-1)⑤⑥が湘南ひらつかパークゴルフ場(上吉沢1579-1)。抽選。

スポーツ教室

①テニススクール 10月9日、12月20日の水・木・金曜日、全11回、週1回。各15人。コースA(午前9時20分～10時50分)1万6000円、ジュニア(J)1万3000円、ナイター(N)1万9000円。J1は小学校1・2年生、J2は小学校3・4年生、J3は小学校5・6年生と中学生。

コース	時間	水曜日	木・金曜日
A	午前9時20分～10時50分	初心	初心
		初級	初級
B	午前11時～午後0時30分	初心	初級
		初級	—
J1	午後3時50分～4時50分	ジュニア1	ジュニア1
J2	午後5時～6時	ジュニア2	ジュニア2
J3	午後6時10分～7時10分	ジュニア3	ジュニア3
N	午後7時20分～8時50分	初級	初級



少年少女剣道大会

10月20日(日)午前9時～午後5時。総合体育館。市内在住・在学の小・中学生。個人戦と団体戦(小学生だけ・小学校通学区などで5人1組で編成)があります。

スポーツ

応募方法の詳細は4面

必要事項・生年月日・講習会名・開催日を、はがきで、9月20日(金)までに福祉総務課☎21-9862へ。

10月12日～12月14日の土曜日、全8回、午前9時30分～11時。初めての方は65歳まで、100人。3000円。

③親子エアロビクス 10月1日～12月3日の火曜日、全8回、午後3時30分～4時30分。4歳～小学校3年生と保護者20組。4000円。

④ボディーメイクエクササイズ 10月4日～25日の金曜日、全4回、午後7時20分～8時35分。50人。2000円。

⑤真向法体操 10月5日～12月21日の土曜日、全9回、午前9時20分～10時50分。50人。5000円。

⑥いきいき若返り体操 10月11日～12月6日の金曜日、全8回、午前9時15分～10時30分。40人。3000円。

⑦金曜エクササイズ 10月11日～12月6日の金曜日、全8回、午前10時45分～正午。70人。5000円。

⑧金曜ストレッチ体操 10月11日～12月20日の金曜日、全10回、午後1時30分～2時45分。40歳以上の方120人。4000円。

⑨さわやかエアロビクス 10月12日～12月14日の土曜日、全8回、午前9時30分～11時。初めての方は65歳まで、100人。3000円。

⑩ゆつくりエアロビクス 10月16日～12月11日の水曜日、全8回、コース1は午前9時30分～11時、コース2は午後1時30分～3時。初めての方は65歳まで、各100人。3000円。

⑪水曜ストレッチ体操 10月16日～12月18日の水曜日、全10回、午前11時10分～午後0時25分。40歳以上の方120人。4000円。

⑫ウイークエンド・ヨガ 10月19日～12月21日の土曜日、全8回、午前11時10分～午後0時40分。90人。3000円。

⑬楽しいフラダンス 10月22日～12月17日の火曜日、全8回、午後1時20分～2時50分。75人。4000円。

⑭産後シェイプアップ体操 10月9日・23日の水曜日、全2回、午後2時～3時。市内在住で、出産して1年以内の母親と乳児25組。無料。

⑮パークゴルフ初心者 日本パークゴルフ協会認定アドバインザーが教えます。10月3日(木)午後1時～3時、雨天の場合は10日(木)に延期。パークゴルフが初めての方30人。1000円。

⑯パークゴルフ初級者 10月17日(木)午後1時～3時、雨天の場合は24日(木)に延期。30人。1000円。

⑰教室名(コース)・必要事項・年齢⑳は子どもの氏名・月齢㉑は子どもの氏名・月齢(も)を、はがきで、9月13日(金)までに、〒254-0074 大原1-1-1 まちづくり財団スポーツ事業課☎35-0102へ。同財団ウェブからも応募できます。

⑱始めてみよう ペタンク ペタンクは、目標球に金属製のボールを投げ合つて相手のボールより近づけることで得点を競うスポーツです。年齢・性別にかかわらず、誰でも気軽に楽しめます。

10月6日(日)午前9時30分～11時30分。見附台公園(見附町31-1)南側。市内在住の方30人(先着順)。

㉒まちづくり財団スポーツ事業課☎35-0102

⑳イースタン・リーグ公式戦 横浜DeNAベイスターズー東京ヤクルトスワローズ。9月10日(火)午後6時試合開始。平塚球場。当日券を試合開始2時間前から発売。大人1000円、高校生500円、小学生300円。小学生はドリームパスポートで無料になります。

㉓総合公園管理事務所☎35-2233

㉔首都大学野球リーグ 9月7日(土)午前11時・開會式、正午・日体大・帝京大、午後2時30分・筑波大・城西大。8日(日)午前10時30分・城西大・日体大。平塚球場。当日券を販売。大人1000円、大学生・高校生・中学生500円、小学生以下無料。

㉕総合公園管理事務所☎35-2233

市民相談

市民相談室

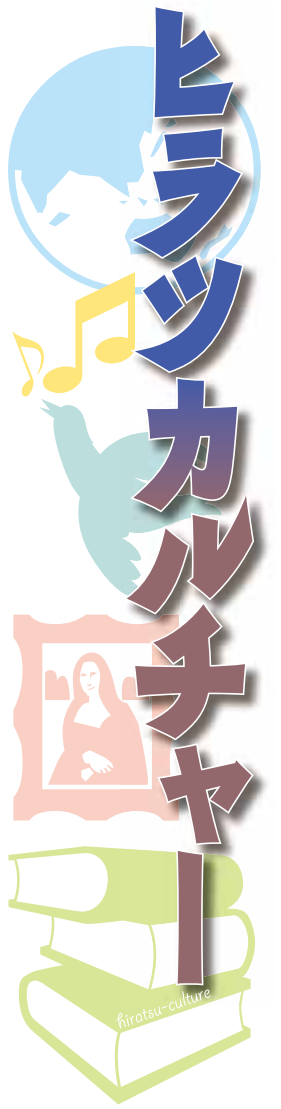
- 市民情報・相談課☎21-8764
- 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 行政 10月7日(月)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 9月10日(火)午後1時～4時
- 税務(予約制) 9月6日(金)、10月4日(金)、午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災 9月10日(火)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 9月13日(金)午後1時～4時
- 住宅(新・改築) 9月17日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 9月20日(金)午後1時～4時
- 許認可各種届け出 10月

- 1日(火)午後1時～4時
- 外国籍 スペイン語：火曜日／ポルトガル語：水曜日／午前9時～正午・午後1時～4時
- 保健福祉総合相談 南附属庁舎1階☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 福祉会館 追分1-43☎33-2333
- 法律(予約制) 9月10日(火)、10月8日(火)、午後1時～4時
- 生活支援 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ボランティア 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 障がいがある方の相談 障がい福祉課☎21-8774
- 手話案内☎35-5770 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
- 精神保健福祉(予約制)

- 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 65歳からの健康相談 高齢福祉課☎21-8778
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 健康相談 保健センター☎55-2111
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ヘルスアップ相談(来所・予約制) 9月25日(水)、10月11日(金)、午後1時～3時
- 青少年相談室 市民センター☎34-7311
- 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) y-soudan@。返信に数日かかることが

- あります。
- 子ども教育相談センター 崇善小学校北側☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- こどもの総合相談 こども家庭課☎21-9843
- こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 母子相談 月～金曜日、午前9時～午後5時
- こども発達支援室くれよん 福祉事業センター☎32-2738FAX31-1114
- こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相

- 談・情報提供 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ビジネス相談 産業振興課☎21-9758
- 就労支援(予約制・先着5人・1人50分) 9月21日(土)午後1時～5時50分
- 消費生活センター JAビルかながわ☎21-7530
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 女性のための相談 人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談 人権・男女共同参画課☎23-1111内線2177
- 来所 9月17日(火)、10月1日(火)、午後1時～4時



美術館

〒254 0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 35-2741
9・17・24・30日

はじめての美術 絵本原画の世界2013

絵本は子どもが初めて出会う美術作品です。「ぐりとぐら」「おおきなかぶ」「こんとあき」など数々の名作絵本の原画を展示します。この展覧会の会期中は午後6時まで開館します。

9月8日(日)まで。一般800円、高校生・大学生500円。

日本の絵 三瀬夏之介展

9月16日(祝)まで。一般200円、高校生・大学生100円。

市民アートギャラリー

9月8日(日)までJRP 湘南支部写真展、フォト水写真クラブ展 四季の彩り。10日(火)〜16日(祝)平塚美術家協会展。20日(金)〜23日(祝)青い鳥・アールヴィヴァン湘

南美術展。25日(水)〜29日(日)透彩会展。27日(金)〜29日(日)暮らしを楽しむ花展。

市民アートギャラリーの利用の申し込み
美術・芸術の発表の場として利用できる市民アートギャラリーの、平成26年度前期(4月〜9月)分の利用申し込みを受け付けます。1日単位で

中央図書館

〒254 0041 浅間町12-41
☎31-0415 31-9984
9・17・24・30日

ブックスタート

市内在住の1歳未満のお子さんとその保護者。絵本の読み聞かせなど。午前10時〜11時30分。①9月8日(日)中央図書館②11日(水)南図書館③10月12日(土)中央図書館④23日(水)西図書館。

中央図書館映画会

3階ホール。日曜午後2

心をつなぐ紙芝居 選び方・演じ方講座

おはなし会での、紙芝居の選び方や上演についての講習会です。10月17日・24日の木曜日、全2回、午前10時〜正午。中央図書館。市内在住でおはなし会などで活動している、2日とも受講可能な方など30人(抽選)。

必要事項・講座名を、往復はがきで、9月20日(金)までに中央図書館へ。

最長6日間(火〜日曜日。月曜日が祝日または振替休日の場合は7日間)。1日当たり全室1万円、A室6000円、B室4000円。

9月22日(日)午前の部11時、午後の部1時30分。なぎさふれあいセンター2階集会所(袖ヶ浜20-1。南図書館は同館3階)。各70人(先着

9月15日(日)午後1時20分と3時。展示室1階相模の家。展示室1階に復元された古民家で昔話を語ります。

10月2日〜12月17日の火・水曜日の全10回、午後6時30分〜8時30分。市民センター。12月17日は発表会(写真)。30人(先着順)。1万円。複音ハーモニカC調(21穴)。希望者には初回に4000円程度で入門用ハーモニカを販売します。

プラネタリウム Eternal Return episode.1

テーマは「水」。宇宙や地球に生命が育まれる環境が整うまでの物語です。

9月7日〜10月27日の土・日曜日、午前11時と午後2時。ただし9月14日・28日の土曜日午前11時は、「すいせいゴエモン」のぼうけんを上映します。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料。

☎ 博物館 ☎33-5111

博物館

〒254 0041 浅間町12-41
☎33-5111 33-3949
9・17・24・30日

夏期特別展 平塚市文化財 真田・北金目遺跡群

9月8日(日)まで。特別展示室。

博物館実習生の制作展示

9月12日(木)〜10月30日(水)。寄贈品コーナー。

ろばたばなし

展示室1階に復元された古民家で昔話を語ります。

9月15日(日)午後1時20分と3時。展示室1階相模の家。

まちづくり財団

〒254 0045 見附町15-1(市民センター内)
☎32-2237(文化事業課)

湘南ひらつか第九のついで

12月8日(日)午後2時開演。市民センター。ペーパートン交響曲第9番二短調作品125「合唱付」ほか。1000円(全席自由)。チケットは9月

今、会いたい作品

林明子「こんとあき」

9月8日まで開催中の「はじめての美術 絵本原画の世界2013」展では、1956年〜2003年の絵本の原画37点を展示しています。新しい時期の絵本の中で魅力を放つのが「こんとあき」です。

「こん」はキツネのぬいぐるみです。あきは傷んだこみを直すため「さきゅうまち」のおばあちゃんの家に

出掛けます。途中、砂丘で野良犬に埋められたこんが、か細い声で「だいじょうぶ、だいじょうぶ」とあきを励ます描写や、おばあちゃんに抱き付き脱力するあきの姿は胸を打ちます。

子どもにとって旅は刺激的なテーマですが、子どもならずとも引き込まれてい

くには訳があります。あきは作家のめいがモデルで、近しい間柄だからこそ描けるかわいらしいポーズが見られます。おばあちゃんも作家の祖母がモデルで、容貌や部屋の描写にも生活感があ

り、なんともリアルです。こうした物語や描写を、きめ細かく温かいタッチで包み込んでいます。

技法的には、セル画やボスターカラーなどを経て、水彩画に落ち着いた集大成の時期に描かれた作品であり、地の重ね塗りや色鉛筆を併用するなど工夫されています。原画だからこそこのうした魅力を体感していただければ幸いです。

(文：市美術館学芸員 勝山)

1989年 36.7センチ×27.2センチ 宮城県美術館蔵